

問1 奈良県の法隆寺などが該当する、飛鳥時代に日本で発展した現存する最古のものは何？

1. 鉄筋コンクリート建築物      2. 木造建築物      3. レンガ造建築物      4. 石造建築物

問2 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？

1. 班田収授法      2. 口分田      3. 公地公民      4. 租庸調

問3 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？

1. 平城京      2. 平泉      3. 大宰府      4. 平安京

問4 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？

1. 日宋貿易      2. 遣明使      3. 遣唐使      4. 遣隋使

問5 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？

1. 大宝律令      2. 冠位十二階      3. 十七条の憲法      4. 大化改新の詔

問6 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？

1. 道教      2. 仏教      3. 神道      4. 儒教

問7 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？

1. 氏姓制度      2. 中央集権      3. 封建制度      4. 地方分権

問8 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？

1. 東大寺      2. 中尊寺      3. 四天王寺      4. 法隆寺

問9 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？

1. 中大兄皇子      2. 大友皇子      3. 聖徳太子      4. 大海人皇子

問10 推古天皇が才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？

1. 大宝律令      2. 冠位十二階      3. 班田収授法      4. 十七条の憲法

問11 大津宮への遷都などを通じて基礎が築かれた、天皇中心の法に基づく国家を何という？

1. 封建国家      2. 中央集権国家      3. 律令国家      4. 古代国家

問12 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？

1. 白村江の戦い      2. 壬申の乱      3. 承久の乱      4. 関ヶ原の戦い

問13 聖徳太子や蘇我氏が中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？

1. 国風文化      2. 天平文化      3. 鎌倉文化      4. 仏教文化

問14 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？

1. 京都府      2. 大阪府      3. 奈良県      4. 滋賀県

問15 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？

1. 道教      2. 仏教      3. 儒教      4. 神道

問16 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？

1. 班田収授法      2. 大化の改新      3. 冠位十二階      4. 大宝律令